



2 エッセイ／“おかね”を語る
子規とお金 俳人 夏井いつき

4 インタビュー／扉を開く
岡島喜久子 日本女子プロサッカーリーグ WEリーグ 初代チェア
「ガラスの天井」を壊す力



9 地域の底力——北海道阿寒郡鶴居村
先人の尽力を礎に未来を開拓する北海道鶴居村



16 対談／守・破・創
佐藤允彦 ジャズピアニスト
野口 旭 日本銀行政策委員会 審議委員
ジャズは互いの呼吸を読むコミュニケーションツール

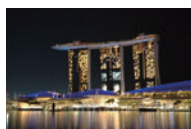
20 FOCUS→BOJ ④ 金融研究所 40 周年
時代を読み、時代をリードする
日本銀行のCOE (Center of Excellence) としての役割

日本銀行のレポートから

24 「経済・物価情勢の展望」(展望レポート) —2022 年10月—

26 「金融システムレポート」 —2022 年10月—

32 トピックス
旧小樽支店金融資料館特別展「渋沢栄一にまつわるお金のはなし
—新しいお札の肖像—」開催中! ほか



35 AIR MAIL from Singapore
シンガポール子育て事情

※取材は感染対策を徹底して実施しています。
本誌は12月5日(月)までの情報をもとに掲載しています。

表紙のことば

日本銀行福岡支店の初代店舗は、昭和十六年(一九四二)に県から譲り受けた産業奨励館を改装して開設されました。

その後、昭和二十六年(一九五二)に建設された二代目店舗は、福岡市の中心地である天神地区に位置し、建物はルネッサンス建築で、日本銀行の営業所としては、戦後初の鉄筋コンクリート造りでした。

三代目となる表紙の店舗は、二代目店舗の老朽化等を踏まえ、約四半にわたる工事を経て、令和四年(二〇二二)に完成しました。

歴史の一部になることも意識してデザインされた建物は、内玄関に旧営業所の正面玄関外装(門型)を移築するなど、旧営業所の意匠を一部残しています。また館内の雰囲気も旧営業所のクラシカルな趣が受け継がれています。

新店舗となった福岡支店は、今後も九州地区全体の経済を見守り続けていきます。

※三代目新店舗については、広報誌「にちぎん」二〇二二年秋号「FOCUS」↓

BOJ ④日本銀行文書局 福岡支店移転プロジェクト」に記事を掲載しています。



表紙・画 北村公司